

毎年今頃になると

決まってあの時の
夢を見る

あーあ

結局
なんも
ないまま

夏休みも
終わるかあー

せめて
彼女の一人も
できれば
なんていうの
ころう？

これからの
受験一色の
半年の

苦しくも
甘くせつない
心の支え？に
なるのにさー



あー
彼女欲しい

っつーか
やりてえ

やりてえ
やりてえ
やりてえ

くそー
今からでも
がんばるかな

そんな余裕
ないだろ
おまえ

偏差値低い
共々だぞ。

市原翼とは
中学3年間
クラスが一緒に

出席番号が
連番で

性格なんかは
まるで違うのに

うわあー
言うなやめろ
翼

今日だけは
忘れさせてくれー

不思議に
居心地が
よかつた

翼の家は
親父さんがいなくて

ちえー

どーせ今
彼女できたって

看護婦やってた
おふくろさんが
夜勤でいないのを
いいことだ

その日俺たちは
「打ち上げ」と称して

まあ
いーけどそ

がー。

高校
別になったら
終わっちゃうい
そーだもんな

(当時としては)
かなりの量を
飲んでいた

あー
やりたい

やりたい
やりたい
やりたいっ

……

もー
受験終わったら
ソッコー彼女
作ってやる

…そんなに
やりたい？

おっちゃん

おっちゃん
おっちゃん
おっちゃん

じゃあ

やる？

え？